

二十四時間の情事 (1959)

HIROSHIMA, MON AMOUR

メディア 映画
ジャンル ドラマ ロマンس
製作国 フランス/日本
色彩 B&W
時間 91分
初公開日 1959/06/20
公開情報 大映
リバイバル 1983/07 [フランス映画社]

【解説】

独軍の占領下にあったフランスの田舎で、敵兵と密通して断罪された過去を持つ女優が、ロケのために広島を訪れ、日本人の建築家と一日限りの情事に耽ける。そして知る、広島悲劇。時あたかも8月6日。原水禁運動を背景に、二人の孤独な会話が続く……。焦土から奇跡の復興を遂げたその町は、死の影を決して忘れることはない。夜を縫うS・ヴィエルニのカメラの伶俐なこと。意識の流れ的手法で、大戦中での個人の苦渋を余すことなく語ったM・デュラスの脚本を、完璧に映像化したレネの最高傑作だろう。

【クレジット】

監督	アラン・レネ	Alain Resnais
製作	サミー・アルフォン	Samy Halfon
	永田雅一 [製作]	
原作	マルグリット・デュラス	Marguerite Duras
脚本	マルグリット・デュラス	Marguerite Duras
撮影	サッシャ・ヴィエルニ	Sacha Vierny
	高橋通子	Takahashi Michio
音楽	ジョヴァンニ・フスコ	Giovanni Fusco
	ジョルジュ・ドルリュ	Georges Delerue
出演	エマニュエル・リヴァ	Emmanuelle Riva
	岡田英次	Eiji Okada
	ベルナール・フレッソン	Bernard Fresson
	アナトール・ドーマン	Anatole Dauman